

エコミュージアム講演会
まち全体が博物館
住民一人ひとりが学芸員

～まちを好きになる市民大学 開講 10 周年記念 公開講座～

自分たちの住むまちをよく知って好きになり、誇りをもって生活できるまちづくりに取り組むため
全国に先駆けて「エコミュージアム」の推進に取り組んだ山形県朝日町から講師をお招きして
エコミュージアムに取り組んだ経緯や、取り組みの事例などをお話しいたします。

10月6日（土）10:30～12:00

会場 広葉交流センター 2階 研修室（広葉町3丁目1番地）

講師 安藤竜二さん NPO 法人朝日町エコミュージアム協会副理事長
日本エコミュージアム研究会理事

定員 60名

参加費 無料

※当日は広葉交流センター内で「いこーよまつり」開催中です!

エコミュージアム講演会関連事業
宝聞き書きワークショップ

～冊子「きたひろしま宝物語」作り～

自分にとっての「地域の宝」を参加者の皆さんで話し合い、
楽しく聞き書きして「きたひろしま宝物語」をつくりましょう!

10月6日（土）14:00～15:30

会場 広葉交流センター 2階 研修室（広葉町3丁目1番地）

講師 安藤竜二さん

参加費 無料

定員 60名

※筆記用具をお持ちください



申込：エコミュージアムセンター知新の駅（電話：011-373-0188 / FAX：011-373-0189）10/3 まで

主催：北広島市教育委員会 エコミュージアムセンター知新の駅 協力：まちを好きになる市民大学OB会

※自家用車でご来場の際、駐車場は臨時駐車場（多目的広場：旧グラウンド）をご利用ください



■安藤竜二（あんどう・りゅうじ）

1964年生まれ。養蜂を学んだ後、1988年に「蜜ろうの優しい灯火で森と人の距離を近づけるべく、日本ではじめての蜜ロウソク製造に着手。ハチ蜜の森キャンドル代表。灯りで被災地を支援するキャンドルリンクネットワーク主宰。NPO 法人朝日町エコミュージアム協会副理事長。日本エコミュージアム研究会理事。（社）国土緑化推進機構認定「森の名手・名人」。編著『みつばち～朝日岳山麓養蜂の営み～』（朝日町エコミュージアム研究会発行）現在「季刊地域」（農山漁村文化協会発行）と「鳥海イヌワシ未来館通信」（環境省猛禽類保護センター発行）でコラム連載中。また、アシナガバチを無農薬農園に移住させるアシナガプロジェクトを展開中。

■山形県朝日町とエコミュージアム

朝日町は、山形県の中央部に位置し、面積は約 200 km²、人口約 7,000 人の中山間地域の自然豊かな町です。最上川の河岸段丘には肥沃な農地が広がり日本一おいしいといわれるりんごの生産地としても有名です。朝日町は、自然だけでなく、国の名勝「大沼の浮島」や国の重要文化財「佐竹家住宅」などもあり、歴史的にも文化的にも豊かで、非常に魅力のある町です。そんな町で日本初のエコミュージアムが生まれました。

エコミュージアムは、1970 年代に国際博物館学会の会長であった フランスのアンリー・リビエール氏によって考えられた新しい博物館学の考え方です。エコミュージアムのエコはエコロジー。ミュージアムは博物館。この二つの言葉を組み合わせた造語で、それまでの博物館のように物を集めて建物の中で保存するのではなく遺産や文化財、自然物をそのまま現場に保存し、それを見てもらおうという博物館です。そのため、屋根のない博物館とか、町全体が博物館とか言われることもあります。定義では、エコミュージアムとは、住民と行政が一体となって、地域の生活、自然、文化などを歴史的に研究し、現地で保存、育成することによって地域の発展に役立つ博物館となっています。

朝日町では、このエコミュージアムの考え方を取り入れて、「第三次総合開発基本構想」を作りました。その中で「わが町に住む人々が、それぞれがこの町の文化、自然、生活に誇りを持ち、活かしながら、楽しく生き活きと暮らせる生活スタイルの確立を目指す」と書いています。

この総合開発基本構想を受けて、1991 年に朝日町独自のエコミュージアム基本構想をまとめました。この構想で「エコミュージアムは、朝日町民にとって見学者であると同時に出演者であり、町はまるごと博物館になり、住民は誰でも学芸員になる」と書かれています。町を町民が良く知り、そのことにより、誇りを持って生活できる町づくりを提案しています。そのため、町の自然、文化、産業、各々の遺産の中から、大切なものを選び、サテライト、すなわち現地見学場所として取り上げています。

◆.....◆

エコミュージアム講演会／ワークショップ 申込 FAX 送信表

エコミュージアムセンター知新の駅 行

FAX 011-373-0189

お名前	ご住所	電話番号	参加希望 (○をつけてください)
			講演会 ワークショップ
			講演会 ワークショップ